

ほけんだより

がっごう
4月号

じどうのみなさんへ

※保護者の方もご一読ください。



ご入学・ご進級おめでとうございます！

出会いの春がやってきましたね。新しいお友だちや先生と出会い、新しい生活やお勉強に出会い、わくわく、ドキドキ、たのしみ、しんぱい、いろいろな気持ちとも出会うでしょう。これから1年間、たくさんのもので出会うみなさんのことを、おうえんしています。そして、先生もみなさんと会えることを、わくわくたのしみにしています。

ほけんしつってどんなときに行くところ？

からだ 体のちょうしがわるいとき



あたま 頭やおなかがいたいとき・気持ちが悪くなる時・さむけがするとき・ふらふらするときなど。

けがをしたとき



がっこう 学校や通学路で、あたま 頭や顔をぶつけたとき・ころんで血が出たときなど。

こころ 心のちょうしがわるいとき



しんぱい 心配なことがあるとき・もやもやするとき・イライラするとき・げんき 元気がでないときなど。

からだ こころ 体や心について知りたいとき



「なぜ？」「どうしたらいいの？」
「びょういん 病院に行った方がいいの？」など、ききたいことがあるとき。

こまったとき



ふく よご 服が汚れてしまってき が 替えたいとき・せいりよう 生理用のナプキンをか 借りたいときなど。

やす じかん 休み時間



からだ 体にかんけいする本を読むこと
しんちょう 身長やたいじゆう 体重をはかること、ほけんしつ 先生の先生とお話することができます。

ほけんしつでできないこと

の 飲むくすりをわたすこと

の 飲むおくすりがあるときは、びょういん へ行きましょう。

からだ なか 体の中をみること

びょういん びょういんでけんさ 検査をしたり、しゃしん 写真をとったりしないと、ほねがおれているか、あたまのなか がきずついているかは、わかりません。

ほけんしつのおやくそく

(1) たんにんの先生に伝えてから、ほけんしつへ行く

子どもがどこにいるかわからないと、先生は心配します。けがや体のぐあいも心配です。

(2) かりたものは、かりた人が、その日のうちに返す。

次の日にけがをした人がこまってしまうので、かならずその日のうちに、かりた人が返してください。

返すときに、ほけんしつの先生に、けがや体のちょうしをおしえてください。

(3) ほけんしつのものは、勝手にさわらない。

ほけんしつには大切なものやきけんなものがたくさんあります。

さわってよいか、かくにんしてからさわりましょう。

(4) おうちのけがはおうちの人にみてもらう。

おうちでけがをしたら、まずはおうちの人にみてもらいましょう。

(5) 休んでいる人がいるときはしずかにする。

みんながきもちよくほけんしつをつかえるようにしましょう。



けんこうしんだんが始まります

体がけんこうかどうか、どのくらい成長しているか、しらべるための大切な行事です。正しいけっかになるように、みんなが気持ちよく検査を受けられるように、3つの「おやくそく」を守りましょう。

名前を言って、あいさつをする



検査をする先生やおいしゃさんに、「自分の名前」「おねがいします」「ありがとうございました」をはっきり伝えましょう。

ほかの人のけっかを見ない



見られていやな気持ちになる人もいます。ほかの人のけっかは見たり聞いたりしません。

しずかにまつ



検査をする先生や、おいしゃさんの声が聞こえなくなってしまうとこまります。しずかにまちましょう。

こうい しょうかい 校医さんの紹介

がっこう きて けんさ
学校に来て、検査をしてくださる病院の先生方です。

《内科》笹本 光信 先生(笹本医院) 《眼科》後藤 晋 先生(後藤眼科)

《歯科》山下 英之 先生(山下歯科医院) 《薬剤師》岸 享 先生(回春堂薬局)

